









岩盤ボーリング柱状図

調査名 主要地方道廿日市佐伯線道路改良事業に伴う測量設計業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象 道路 橋梁・高架

ボーリング名	Boring No.2	調査位置	広島県廿日市市市峠	北緯	34° 21′ 35.5164″
発注機関	広島県西部建設事務所廿日市支所	調査期間	平成30年 2月14日～平成30年 2月20日	東経	132° 13′ 58.6709″
調査業者名		主任技師		現場代理人	
孔口標高	TP 283.46m	角		方	
総掘進長	6.00m	度	0°	地盤勾配	0° 水平 0°
		使用機種	YBM-05D型	エンジン	ヤンマーNFAD8
		ポンプ	GP-3型	コアダテ	
		ボーリング責任者			

標尺	高さ	深度	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色	風化の程度	変質の程度	硬軟	割れ目の形状	岩級区分	コア採取率 ―― (%) 最大コア長 ―― cm R Q D ―― [%]	記	孔内水位／測定月日	標準貫入試験	原室	室内	削孔	孔状	状況
(m)	(m)	(m)										事		深度－N値図					
1	282.66	0.80		シルト質砂	暗茶褐							旧耕作土。シルト分の含有率高く、一部に草根及び木材片を含む。	2/18 6.33						
2	281.46	2.00		礫混じり砂	茶褐							風化花崗岩の二次堆積物。中砂～粗砂を主体としているが、一部にφ2～10cm程度の角礫を含有する。	2/20 6.35						
3				花崗岩	赤灰	ε		E	VI	DL	gC, gI, gO	風化花崗岩。風化の進行が著しく、砂状コア主体で採取される。	2/21 6.50						
4				花崗岩	赤灰	δ		E	V	DL	gC, gI, gO	GL-2.55m付近より礫状コア主体となるが、不均質であり、局部的な脆弱層が認められる。							
5				花崗岩	赤灰					DL	gC, gI, gO	GL-3.8m付近より岩片状コア主体となり、軟岩相当岩盤となる。							
6	277.46	6.00		花崗岩	赤灰					DL	gC, gI, gO								
7																			

< 凡 例 >

コア硬軟区分判定表

記号	硬 軟 区 分
A	極硬、ハンマーで容易に割れない。
B	硬、ハンマーで金属音。
C	中硬、ハンマーで容易に割れる。
D	軟、ハンマーでボロボロに砕ける。
E	極軟、マサ状、粘土状。

風化区分表

記号	風 化 の 程 度
w1	非常に新鮮である。
w2	新鮮である。層理面、劈開に沿ってわずかに変色があり割れ易い。
w3	弱風化している。層理面、劈開に沿って風化している。
w4	風化している。岩芯まで風化している。ハンマーで簡単に崩せる。
w5	強風化している。褐色化し、指先で簡単に崩すことができる。

変質区分表








記号	変質区分	変 質 状 況
h1	非変質	肉眼的に変質鉱物が認められないもの。
h2	弱変質	原岩組織を完全に残し、変質程度が低いもの。または、非変質部の割合が肉眼で50%以上のもの。
h3	中変質	肉眼で変質が進んでいると判断できるが原岩組織を明らかに残し、原岩判定が容易なもの。または、非変質部を残すものおよび細粒変質部。
h4	強変質	構成鉱物、岩片等変質鉱物で完全置換され、原岩組織を全く〜ほとんど残さないもの。

コア割れ目状態判定表

記号	割 れ 目 状 態 区 分
a	密着している。あるいは分離しているが割れ目沿いの風化・変質は認められない。
b	割れ目沿いの風化・変質は認められるが、岩片はほとんど風化・変質していない。
c	割れ目沿いの風化・変質は認められ軟質となっている。
d	割れ目として認識できない角礫状、砂状、粘土状コア。

備 考

コア形状区分判定表

記号	模 式 図	コ ア 形 状
I		長さが50cm以上の棒状コア。
II		長さが50～15cmの棒状コア。
III		長さが15～5cmの棒状～片状コア。
IV		長さが5cm以下の棒状～片状コアでかつコアの外周の一部が認められるもの。
V		主として角礫状のもの。
VI		主として砂状のもの。
VII		主として粘土状のもの。
VIII		コアの採取が出来ないもの。スライムも含む。(記事欄に理由を書く)